



区制70周年ロゴマーク

広報

千代田

No.1463

平成30年 (2018年) 1/5
(毎月5日・20日に発行)

代表電話 ☎3264-2111

発行 / 千代田区
編集 / 政策経営部広報広聴課
〒102-8688千代田区九段南1-2-1
http://www.city.chiyoda.lg.jp

主な内容

- ・(仮称)千代田区住宅宿泊事業の実施に関する条例(素案)への意見募集……2
- ・三崎町・猿楽町の町名変更………2
- ・四番町児童館・保育園の移転………3
- ・子どものインフルエンザ予防接種……4
- ・高齢者のインフルエンザ予防接種……5
- ・ムスリム等理解促進セミナー………8



好きなもの



今年頑張りたいこと



自称 千代田区 No.1



神田地区のいいところ



千代田区の魅力

区民の皆さんに聞いてみました
教えてください! あなたの

ナンバーワン!



千代田区の魅力



今年頑張りたいこと



自称 千代田区 No.1



麹町地区のおすすめ



好きなこと



年頭にあたって

千代田区長 石川雅己

区民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

区はこれまで、定住人口の回復を重点目標に施策を展開してきた結果、昨年36年ぶりに人口が6万人を超えました。子育て世帯と65歳以上の高齢者の方々が増え、「子育てしやすいまち」「高齢者にやさしいまち」を目指し、さまざまな施策に区民の皆様とともに取り組んできたことが実を結んだものと考えています。

改革の視点

これまで区は、さまざまな改革への道のりを歩んできました。時代の変化に即応した改善や工夫が伴わない行政サービスは、住民ニーズに応えられないと言えないということが改革の大前提にあるからです。そこで、新年にあたり、常に私が念頭に置いている改革の視点を述べさせていただきます。

第1は、時代にマッチした施策が「賢い支出」として計上されていることです。区民の皆様から感謝される行政サービスに的確に税が投入され、「感謝税」と言われるよう努力を重ねてまいります。

第2は、区民の皆様にとって住みたい、住み続けたい、また、千代田区を訪れる多くの人々が、再び訪れたいと思えるまちの実現です。持続可能な地域社会の基盤である安全・安心がハード・ソフトの両面で確立されているまちづくりに、今後も力を注いでまいります。

第3は、地域で暮らす皆様の間には豊かなコミュニティが形成され、暮らしやすいという実感が得られることです。子どもから高齢者まで、誰もが笑顔で暮らすことができ、安らぎを味わえるまちの実現に努めてまいります。

これらの視点に立ち、増大する保育ニーズや多様化する介護ニーズへの対応、地域コミュニティの再生、首都直下地震への対策などを精力的に進めてまいります。

また、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催まで残すところ千日を切り、区道のバリアフリー化や公衆トイレの整備、公共の場における受動喫煙防止対策など、多くの皆様が、安全、安心、快適に過ごせるような取り組みを一層加速してまいります。

結びに、皆様にとりましてこの1年が素晴らしい年になりますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。